

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】令和 2 年 7 月 2 日 (2020.7.2)

【公表番号】特表 2020-514898 (P2020-514898A)
 【公表日】令和 2 年 5 月 21 日 (2020.5.21)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-020
 【出願番号】特願 2019-548551 (P2019-548551)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/0481 (2013.01)

G 0 6 F 3/16 (2006.01)

G 0 6 F 3/01 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/0481

G 0 6 F 3/16 6 8 0

G 0 6 F 3/01 5 6 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 4 月 23 日 (2020.4.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピューティング装置が、通知ソースによって生成された通知を受信すること、
 前記コンピューティング装置が、前記通知ソースによって定義された通知チャンネルのセットを決定し、各通知チャンネルが前記通知ソースによって定義された 1 つ以上のパラメータを有すること、

前記コンピューティング装置が、前記通知ソースによって前記通知に割り当てられた通知チャンネルの前記セットから特定の通知チャンネルを決定すること、

前記コンピューティング装置が、前記特定の通知チャンネルの 1 つ以上のパラメータを決定すること、及び

前記コンピューティング装置が、前記特定の通知チャンネルの前記 1 つ以上のパラメータに従って前記通知の表示を出力することを備える、方法

【請求項 2】

前記特定の通知チャンネルを示すグラフィカル要素を含む通知バッジを決定すること、及び

上記コンピューティング装置が、前記通知ソースを起動するためのグラフィカル要素にて前記通知バッジを表示することをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記特定の通知チャンネルの前記 1 つ以上のパラメータは、前記通知の前記表示が、可聴アラート、視覚的アラート、触覚的アラート、若しくは音声アラートのうちの 1 つ以上であり、前記特定の通知チャンネルの前記 1 つ以上のパラメータが、前記可聴アラート、前記視覚的アラート、前記触覚的アラート若しくは前記音声アラートの 1 つ以上の属性を定義するかどうかを定義する、請求項 1 又は 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記通知の前記表示は視覚的アラートであり、前記 1 つ以上のパラメータは、前記視覚的アラートの色、前記視覚的アラートのアイコン、前記視覚的アラートのグラフィカル要

素、前記視覚的アラートのフォント、又は前記視覚的アラートのフォントサイズのうちの少なくとも１つを含む、請求項１～３のいずれか１項に記載の方法。

【請求項５】

前記通知の前記表示は、可聴アラートであり、前記１つ以上のパラメータは、前記可聴アラートの着信音又は音の属性のうちの少なくとも１つを含む、請求項１～４のいずれか１項に記載の方法。

【請求項６】

前記通知の前記表示は触覚的アラートであり、前記１つ以上のパラメータは、前記触覚的アラートのバイブレーションパターン又はバイブレーション強度のうちの少なくとも１つを含む、請求項１～５のいずれか１項に記載の方法。

【請求項７】

前記１つ以上のパラメータは、前記通知の重要度又は優先度のレベルのうちの少なくとも１つを含む、請求項１～６のいずれか１項に記載の方法。

【請求項８】

前記通知は第１の通知であり、前記特定の通知チャンネルは第１の通知チャンネルであって、

前記コンピューティング装置が、前記第１の通知とは異なる前記通知ソースによって生成される第２の通知を受信すること、

前記コンピューティング装置が、前記第１の通知チャンネルとは異なる、前記第２の通知に割り当てられた通知チャンネルの前記セットから第２の通知チャンネルを決定すること、

前記コンピューティング装置が、前記第１の通知チャンネルの前記１つ以上のパラメータとは異なる、前記第２の通知チャンネルの１つ以上のパラメータを決定すること、及び

前記コンピューティング装置が、前記第２の通知チャンネルの前記１つ以上のパラメータに従って、前記第２の通知の表示を出力することをさらに備える、請求項１～７のいずれか１項に記載の方法。

【請求項９】

出力装置、及び

請求項１～８のいずれか１項に記載の方法を実行するように構成されている少なくとも１つのプロセッサを備える、コンピューティング装置。

【請求項１０】

実行されたときにコンピューティング装置の少なくとも１つのプロセッサに請求項１～８のいずれか１項に記載の方法を実行させる命令を備える、コンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

【請求項１１】

請求項１～８のいずれか１項に記載の方法をコンピューティング装置に実行させる、コンピュータプログラム。

【請求項１２】

請求項１～８のいずれか１項に記載の方法を実行するための手段を備える、システム。